

2023 年 6 月 8 日

宮崎県延岡市の「延岡くじら池太陽光発電所」が竣工

日本国土開発株式会社(代表取締役社長:朝倉健夫、本社:東京都港区虎ノ門4-3-13)が宮崎県延岡市で建設していた「延岡くじら池太陽光発電所」が、このたび竣工を迎えました。

延岡くじら池太陽光発電所は、発電出力12.6メガワット(MW)、約5,000世帯の電力消費量に相当するメガソーラーで、CO2削減効果は年間8,400トンを見込んでいます。発電所建設地は、東九州自動車道の延岡南ICから林道を約2km進んだ先にあります。重機が入れなかった林道を地元の方の協力を得ながら拡幅して工事を進めてきました。また、林道の先には古くから親しまれてきた「くじら池」があり、同発電所の名称を「延岡くじら池太陽光発電所」としました。

日本国土開発は太陽光発電所の造成、基礎工事の豊富な実績を有しており、2013年から発電事業者として太陽光発電事業に参入し、着実に実績・ノウハウを蓄積してきました。今回の延岡くじら池太陽光発電所を含めると、開発した発電所は14カ所目となります。

日本国土開発は、現在進行中の「中期経営計画2024」で、立ち向かうべき社会課題に「気候変動問題」を掲げています。多くの行政や企業などが2050年までのCO2排出の実質ゼロ宣言をしている中、今後も太陽光発電所の開発を進め、再生可能エネルギー事業を通じて「脱炭素社会の実現」に貢献していきます。



施設概要

発電所名: 延岡くじら池太陽光発電所
事業地: 宮崎県延岡市上伊形町 2868-5 他
事業区域面積: 約 39 ヘクタール
発電出力: DC 12.6MW、AC10MW
売電先: 九州電力送配電株式会社
事業者: 延岡太陽光発電合同会社
(日本国土開発が 100%出資)
施工者: 富士電機株式会社
CO2 削減量(t/年): 約 8,400 トン
一般世帯換算: 約 5,000 世帯

<参考資料>

◆竣工式の模様

6月8日の竣工式には、延岡市、地元の方々に出席いただきました。



竣工式の模様(画像左:専務執行役員 関連事業本部長の小高友久)

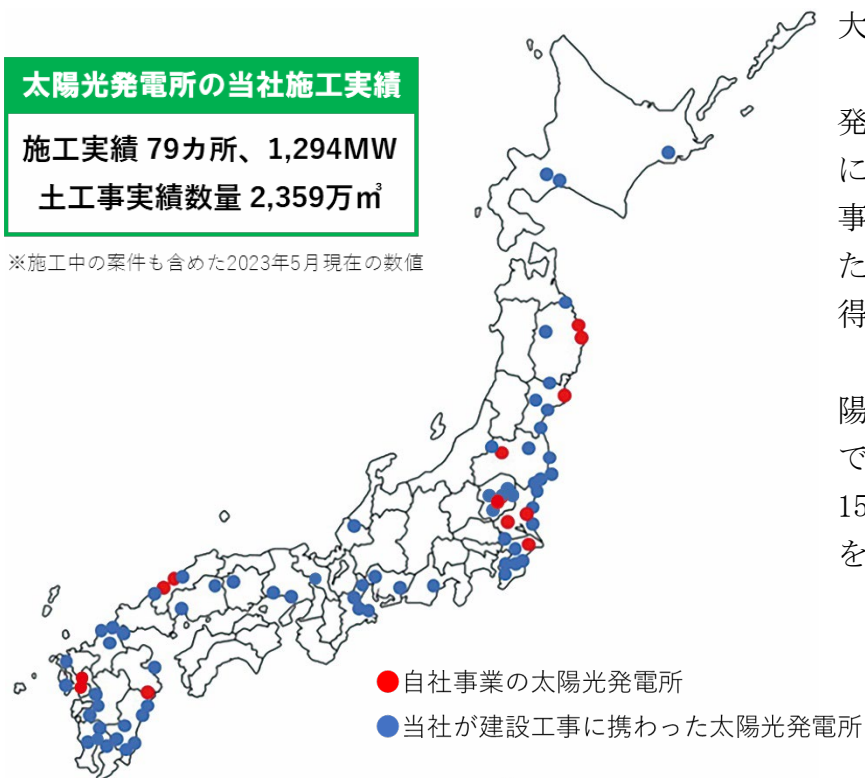
◆日本国土開発の太陽光発電事業について

日本国土開発グループは、全国で2,300万 m^3 を超える太陽光発電に関連する土工事を手掛けており、施工累計実績は約1,300MWにおよび、我が国の再生可能エネルギーの拡大に大きく貢献してきました。

太陽光発電所の当社施工実績

施工実績 79カ所、1,294MW
土工事実績数量 2,359万 m^3

※施工中の案件も含めた2023年5月現在の数値



また、発電事業者として開発した発電出力は累計100MWに達しています。太陽光発電事業は、将来投資を実施するための安定した財源にもなり得ることも強みです。

今後も、日本国土開発は太陽光発電事業を拡大する方針で、2024年度までに累計150MWとなる開発案件の入手を計画しています。

この件に関するお問い合わせ先

日本国土開発株式会社 サステナビリティ経営本部戦略部 電話: 050-1735-9468